

「学研の科学」編集部へ 潜入してきたよ

2022年の復刊以来、子どもはもちろん、大人からも毎号注目を集めている「学研の科学」。第7弾となる「学研の科学 天体望遠鏡」が発売中です。「天体望遠鏡って、自分でも作れるものなの?」「きちんと星を見られるのかな?」……そんな疑問を解決するために、「学研の科学」編集部で、編集長の西脇秀樹さんにお話をうかがいました。

子どもには
新しく、大人には
なつかしい!

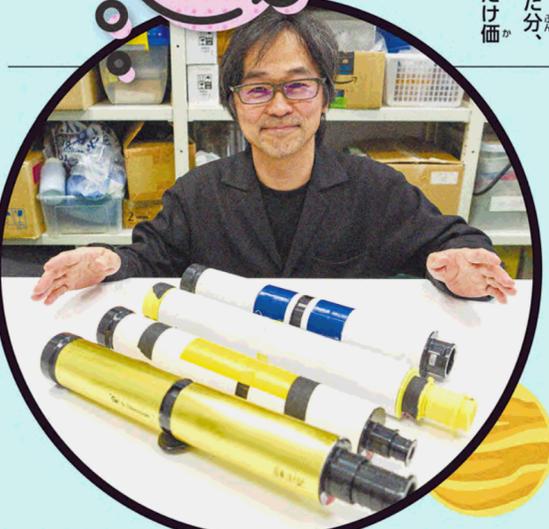
「学研の科学」って?

1963年に創刊され、2010年の休刊まで、子どもたちに科学の楽しさを伝え続けていた学年別の学習雑誌。実際に実験や観察ができるふろくつきで大人気。一番読まれていた時期には、日本の小学生のおよそ3分の2が愛読していた計算になるそう!



自分で作れる天体望遠鏡で本格的な天体観測を
ひときわ目をひく金色の天体望遠鏡。これは「学研の科学」天体望遠鏡についているふろくを組み立てたもので、なんと、筒の部分は厚紙でできています。「のりやハサミを使わずに作れるんです」と西脇さん。軽くてあつかいやすいのも、小学生にとってはうれしいポイントです。厚紙でできた望遠鏡と聞くと「きちんと見られるの?」「と不安に思う人もいるかもしれませんが、作るのには簡単でも、本格的な天体観測ができる理由は、「レンズ」にあります。

「学研の科学」天体望遠鏡 試作品がずらり!
「安価な天体望遠鏡は、プラスチック製のレンズを使っています。」



「学研の科学」のふろくの実験キットは、自社で開発しているもの。今回の天体望遠鏡も、現在の形にたどりつくまでに、何度も試作を重ねたそう。

西脇 秀樹 さん
1992年の入社以来、科学編集部所属。学年誌「1〜6年の科学」を担当した後、「大人の科学」創刊にも参加。科学書籍や学習まんがの編集、科学キットの開発にも多数携わる。現「学研の科学」編集長。

「科学」の編集部員が入り、ふろくを開発したり、実験をしたりするためのラボにて。さまざまな工具や実験道具、材料がしまわれています。白衣もふだん使っているもの!

「学研の科学」天体望遠鏡は、プラスチック製のレンズを使っています。今回はこだわってガラスレンズを使っています。また、対物レンズは2枚のガラスレンズを重ねた「アクロマートレンズ」を使用しました。ガラスレンズは、プラスチックレンズに比べ、とてもクリアに星を見ることができそう。また、アクロマートレンズは、2枚のレンズを重ねて使うことで、色のにじみを取りのぞくことができるのだとか! 「レンズにこだわりお金をかけた分、筒は厚紙にして、できるだけ価格を安くしました!」

15年に一度しかない「土星の環の消失」を見逃すな!

目に当てる方の接眼レンズは、15倍と45倍、二つの倍率の異なるレンズがついてきます。本誌では、まず15倍のレンズで月を見ることをすすめます。



次に見てほしいのが、45倍のレンズで見られる土星の環。実は今年、15年に1回やってくる「地球から土星の環が見えなくなるタイミング」なのだそう。



「土星の公転の影響です。3月には環が真横を向きほとんど見えなくなると、6〜10月にかけて見えるようになります。さらに11月ごろ、また見えなくなるんです。付属のスマホホルダーリングを使えば、スマートフォンで写真を撮ることも可能です。」



「科学」を楽しむことで探究する心がめばえる

入社したときから、「科学」の編集にたずさわっていた西脇さん。休刊当時、「科学」はデジタル媒体に勝てないと言われていたそうです。しかし、10年以上の時が流れた今、西脇さんは「デジタル全盛期の今だからこそ、「物に触る」ことに価値がある」と考えます。「自分で物を作るという体験は、もちろん、できあがった物は、



天体望遠鏡 次のおすすめは「皆既月食」

月、土星と観察した人に、ぜひ見てほしいのが9月に見られる皆既月食。皆既月食は、満月に地球の影が入り、月が欠ける現象。「普通の満ち欠けと異なるすがたが見られます!」

好評発売中! 「学研の科学 天体望遠鏡」



本文で紹介した天体望遠鏡のほか、観察したクレーターや「月の海」の名前も確認できる月特集など、夜空を徹底ガイドしてくれる76ページの本誌、学習まんが「星と星座のみみつ」など、コンテンツも充実。オンラインコミュニティ「学研の科学 あそぶんだ研究所」で、組み立て方がわからなかった子のフォローや、もっといろいろなお話をしてみたい子への提案もしてくれます。

「学研キッズネット」でコラボ記事を配信中!
小中学生向けの教育コンテンツサイト「学研キッズネット」では、自由研究や科学、SDGsの学習まんがが楽しく学べるコンテンツがもりだくさん。今回は、天体望遠鏡のふしぎにせまる科学クイズと天体観測がより楽しくなるコラボ記事を配信中!